

りゅうせんえんニュース

RYUSEN-EN NEWS

No.37

柳泉園組合



新年明けましておめでとうございます。

柳泉園組合は、毎日排出される大量のごみを焼却・破碎処理し、し尿を浄化するために、また資源物を再生・再利用するための施設として、現在の東久留米市、西東京市、清瀬市の各市が協力して設置した中間処理施設で、今年は創立から43年目を迎えます。これまでその役目を果たせてこられましたのは、ひとえに施設周辺にお住まいの皆様方のあたたかいご理解とご協力のたまものでありまして、心から感謝申し上げます。

さて、わが国では今、あらゆる分野で環境問題への対応が考えられています。当組合におきましても、ごみを埋立て処分する最終処分場を確保していくことが大変困難であることなどから、ごみを減らして資源をリサイクルし、地球環境への負荷をできるだけ少なくしていくということが大きな責務であると考えております。

そうした中で、144億円程かけた新焼却炉「柳泉園クリーンポート」が平成12年より稼動しておりますが、その後の性能試験やダイオキシン類測定調査は、いずれも基準値を下回り、所期の性能を発揮しております。これからは、柳泉園組合としては容器包装プラスチック類への対応、旧ごみ処理施設の解体、粗大ゴミ処理施設の建替えなどの事業が課題であります。

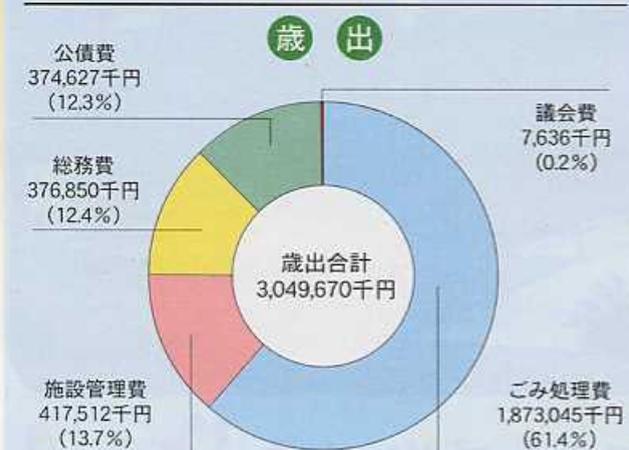
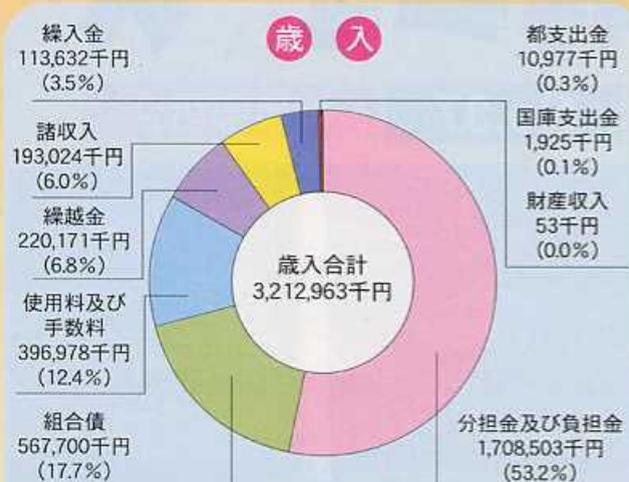
環境問題に取り組む最前線の施設として、何よりも皆様に安心して暮らしていただけるよう努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成15年 元旦

柳泉園組合管理者 清瀬市長 星野 繁

平成13年度決算

平成14年第4回組合議会で認定されました。



平成13年度主な実施事業

- ・可燃ごみ等の焼却処理量 83,141トン
(東村山市、二枚橋衛生組合を支援した2,083トン含む)
- ・不燃粗大ごみ等の処理量 13,670トン
- ・資源回収量 13,606トン
- ・埋立て処分量 18,500トン
- ・し尿処理量 4,168kl
- ・平成9年度から進めてきたごみ処理施設建設工事竣工
- ・浴場施設等増設の福祉施設整備工事着工
- ・温水プール棟施設利用者 52,251人
- ・施設見学者 3,819人
- ・廃棄物懇談会の提言

廃棄物懇談会の提言は、柳泉園組合情報公開コーナーで閲覧できます。



白色トレイを熔融固化し、プラスチック品の原料に

旧ごみ処理施設解体に伴う集じん灰の処理について

旧ごみ処理施設(第一工場)解体前の施設内清掃で除去した集じん灰の処理について、市民より、集じん灰は、法律にいう特別管理一般廃棄物であり、薬剤やセメントによる安定化処理が義務付けられているので、法律に違反するという指摘を受け、また、新聞にも報道されましたので、その経緯を報告いたします。

平成9年7月に契約した新ごみ処理施設(柳泉園クリーンポート)の建設工事に、旧ごみ処理施設の解体工事も含めて契約していました。

平成11年12月より解体施設の焼却炉や集じん器、煙突などに付着たい積した焼却灰や集じん灰が、周辺に飛散しないようにこれらを除去し、袋詰めして現在休止中のごみ処理施設(第二工場)で焼却処理しました。

この行為について、東京都環境局廃棄物対策部に照会しましたところ、「特別管理一般廃棄物である集じん灰は、清掃工場という閉じた系の中で再度焼却処理された後、厚生大臣(当時)が定める方法で薬剤処理がされており、法的に問題ありません(環境省に照会済み)」との回答をいただいております。

なお、指摘された当初に、記憶違いから「灰ピットに投入して、そこで薬剤処理を行った。」とお答えし、その後に、事実関係を確認して「ごみピットに投入し、焼却処理を行った。」と訂正いたしました。

このことについて、市民の皆様にご心配をおかけしました。今後は、信頼を損なうことのないよう、正確な情報提供に努めてまいります。

*法律:廃棄物の処理及び清掃に関する法律。集じん灰:集じん器で捕集された灰

環境影響事後調査を実施しています

新ごみ処理施設(柳泉園クリーンポート)建設事業実施前に環境影響評価書を作成し、公表されています。また、記載された予測及び評価の項目について事後調査を実施する計画書を作成し、着工の届出と共に知事に提出して公表いたしました。現在、事後調査を行っており、平成15年3月末までには調査を終えて、その後環境影響事後調査報告書を作成し、知事に提出した後に公表いたします。

区分	調査項目 行為・要因	大気汚染	悪臭	騒音	振動	地盤沈下	地形地質	日照障害	景観	電波障害
		工事の 施行中	建設工事	○		○	○	○	○	
	工事用車両の走行	○		○	○					
工事の 完了後	施設の存在							○	○	○
	施設の稼働	○	○	○	○					
	清掃車の走行	○		○	○					

スプレー缶やガスボンベ缶は使い切って穴をあけ不燃ごみへ

不燃ごみは、粗大ゴミ処理施設に搬入され、搬入コンベヤー、エプロンコンベヤーの所で人の手によりガラス類や穴の開いていないスプレー缶などを取り除いた後、破砕機で15cm以下に破砕します。

破砕機に使い切っていない穴の開いていないスプレー缶などが混入すると、破砕時の火花で爆発します。

スプレー缶や携帯ガスボンベ缶などは、必ず使い切って穴を開けて、不燃ごみに出してください。



搬入された不燃ごみ



不燃ごみ不適物の除去作業

軟質系プラスチックを焼却した1年間の報告

軟質系プラスチックを可燃ごみに混ぜての焼却処理を平成13年11月から始めました。平成14年10月までの1年間の状況を報告します。

軟質系プラスチックを7,722トン焼却しましたので、試算すると埋立て処分に係る経費が約5億4千9百万円(運搬費2千4百万円、処分費5億2千5百万円)少なく済みます。この他、埋立て処分量が決められた埋立て配分量より多いために負担する課徴金の減額も見込めます。

焼却施設では、発電量が約29%増えたことにより、施設全体で約2億円の電気代が節約できました。

また、プラスチックを焼却できるように設計した施設ですので汚染物質の排出も基準を充分下回っていますし、機器への悪影響もみられません。

■ダイオキシン類測定結果

測定項目		排出ガス			排出水		灰	
基準値		0.1ng-TEQ/Nm ³			10pg-TEQ/ℓ		*3ng-TEQ/g	
測定日	測定場所	1号炉	2号炉	3号炉	工場排水	総合排水	焼却灰	ばいじん
平成14年4月26日		0.017	0.0055	0.019	0.00060	0.0038	0.037	0.25
平成14年8月8日		0.063	0.051	0.086	0.052	—	0.022	0.24
平成14年10月25日		0.061	0.080	0.046	0.0021	0.026	0.025	0.14

*印:平成14年12月1日適用 Nm³:0℃、1気圧に換算した体積 TEQ:毒性等量 1ng:10億分の1g 1pg:1兆分の1g

「湯～プラザ柳泉園」のご利用をおまちしております。
 {湯～プラザ柳泉園でリラックス}

☆お風呂の湯は、組合敷地内にある深井戸の地下300mの水をくみ上げ、ごみ焼却施設(クリーンポート)の蒸気で沸かしています。お風呂のお湯は、毎日入れ替えていますので、安心してご利用いただけます。

☆ご利用料金は、3時間、大人500円、子供200円、幼児は無料です。午前10時～午後9時まで、ゆっくり、ゆったり、ご利用いただけます。



お風呂



サウナ



くつろげる大広間

◇臨時休業のお知らせ

余熱供給施設の電気設備法定点検に伴い、湯～プラザ柳泉園、室内プール、歩行用プールを次の通り臨時休業します。

《お風呂》2月13日(木)～2月17日(月)まで

《プール関係》2月13日(木)～2月18日(火)まで

なお、休館日にあたる2月20日(木)は運営します。

三市の点景



清瀬市中央公園の落ち葉堆肥試作所



東久留米市市民みんなのまつりにおける
ごみ分別の啓蒙



西東京市グリーンプラザひばりが丘南の
生ごみコンポスト化施設

◇柳泉園組合は、組合を組織する清瀬市、東久留米市、西東京市の一般廃棄物を処理する施設等を管理運営している特別地方公共団体(一部事務組合)です。

◇月の第2水曜日(祝日の場合は中止)10時～11時30分に施設を見学できます。10時までに管理棟ロビーにお越しください。

◇柳泉園ニュースの内容や組合業務に関するお考えなど、お手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。

◇組合情報を満載したホームページをご覧ください。

発行 柳泉園組合 2003-1
〒203-0043東久留米市下里4-3-10

☎ 0424(70)1555(代表)

FAX 0424(70)1559

ホームページ <http://www.ryusen.or.jp>

E-mailアドレス info@ryusen.or.jp

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。